

平成26年度事業報告

1 平成26年度事業報告書

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

[総括事項]

東日本大震災及び東京電力福島第1原子力発電所の事故から4年目を迎え、本県の森林・林業は、「ふくしま森林再生事業」に取り組む市町村の増加、一部の原木しいたけ生産者の出荷制限の解除、海岸防災林造成の進捗など着実に復興に向かっておりますが、依然として多くの県民が避難生活を余儀なくされており、一日も早い原発事故の収束、除染の推進、復興の加速化が求められております。

このような中本協会は、公益社団法人への移行後2年目を迎えた県内最大の林業団体として、県や林業関係団体等と緊密な連携を図りながら、県民の安全安心な暮らしの確保や森林林業の復興・再生に総合力を発揮しつつ全力で取り組んでまいりました。

まず、平成30年本県開催が内定している「第69回全国植樹祭」を契機に県民参加の森づくり活動の拡大と浸透を図るため「ふくしま復興・未来の森づくり基金」を創設したほか、東日本大震災で甚大な被害を受けた海岸林を、地元住民やNPO、企業等が植栽や保育を進める仕組みづくりを支援する海岸防災林再生等復興支援事業を実施しました。

また、昭和38年8月に創刊した林業関係の総合的情報誌「林業福島」は、平成26年8月号で通算600号を発刊することができました。これも、読者の方々を始め多くの関係者のご支援、ご協力の賜と深く感謝申し上げますとともに、これからも常に時代的话题をタイムリーに取り上げ充実した誌面づくりに心がけてまいります。

さらに、本県林業の復興・再生を担う林業就業者の育成・確保を図るため「緑の雇用事業」による資格取得や技術研修等の開催、きのこ産業の振興を図るため「安全なきのこ原木等供給支援事業」によるきのこ生産者への支援や「福島県きのこ品評会」の4年ぶりの開催、市町村における森林整備の推進を図るため「ふくしま森林再生事業」の計画策定支援など、本県森林林業の復興・再生に向け各種事業を積極的に展開したところであります。

今後におきましても、森林整備の推進と森林・林業の振興（人づくり）、緑化の推進（心づくり）、きのこ等の振興（産地づくり）及び測量設計調査等の実施（県土づくり）に取り組み、豊かで活力ある森林を次の世代に引き継いでいけるよう、さらに邁進していくこととしておりますので、皆様の一層のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

[組織体制]

1 会員

(単位：機関・団体等)

区 分		平成26年 4月 1日現在	平成26年度増減			平成27年 3月31日現在
			増加	減少	計	
正 会 員		379	3	2	1	380
内 訳	市町村会員	59	0	0	0	59
	林業改良普及会員	36	0	0	0	36
	公有林、公団造林会員	28	0	1	△ 1	27
	森林土木会員	227	0	1	△ 1	226
	緑化会員	29	3	0	3	32
賛 助 会 員		25	3	0	3	28
	緑化会員	25	3	0	3	28
合 計		404	6	2	4	408

2 役員

(単位：名)

区 分		平成26年 6月12日現在	期間中の度増減			平成27年 3月31日現在
			増加	減少	計	
理 事		17	0	2	△ 2	15
監 事		3	0	0	0	3
計		20	0	2	△ 2	18

3 事務局体制

(単位：名)

区 分		平成26年 4月 1日現在	期間中の増減			平成27年 4月 1日現在
			増加	減少	計	
正職員人数		28	3	5	△ 2	26
内 訳	管理部	4	1	0	1	5
	業務部	12	0	3	△ 3	9
	緑化推進局	4	0	0	0	4
	林業労働力確保支援センター	4	1	1	0	4
	きのこ振興センター	4	1	1	0	4

(注) 協会内の内部異動を含む。

4 事務局となっている林業団体

林業団体の名称	代表者	構成員	担当部局
福島県林業会議	齋藤 卓夫	10団体	管 理 部
福島県林研グループ連絡協議会	渡邊 一夫	14団体	//
福島県林業経営者協会	小野 好郎	13名	//
福島県森林土木建設業協会	菅家 洋一	167社	//
福島県森林整備加速化・林業再生協議会	相馬 雅俊	14団体	//
福島県森林除染推進協議会	齋藤 卓夫	6団体	//
福島県山地防災ヘルパー連絡協議会	高坂 進	93名	業 務 部
福島県きのこ振興協議会	熊谷 建一	4団体	きのこ振興センター

[会議の開催及び出席実績]

1 総会及び役員会等

(1) 総会

区分	期 日	場 所	出席者	議 題
通常総会	平成26年 6月12日	福島市	317名	1 平成25年度事業報告並びに収支決算について 2 定款の一部変更について 3 基本財産の一部処分について 4 平成26年度会費の納入(案)について 5 平成26年度役員の報酬(案)について 6 役員の選任について

(2) 役員会

期 日	場 所	出席者	議 題
平成26年 5月27日	福島市	理事 13名 監事 2名	1 平成25年度事業報告並びに収支決算について 2 定款の一部変更について 3 基本財産の一部処分について 4 公益目的事業に係る変更認定申請について 5 平成26年度会費の納入(案)について 6 平成26年度役員の報酬(案)について 7 平成26年度事業計画並びに収支予算の変更について 8 役員候補者の選出について 9 諸規程の整備について 10 優良森林土木工事等の表彰について 11 平成26年度通常総会の開催について 12 入会の承認について

平成26年 6月12日	福島市	理事 9名 監事 2名	1 平成26年度通常総会提出議案について 2 平成26年度通常総会の運営について
(臨時役員会) 平成26年 6月12日	福島市	理事 11名 監事 2名	1 会長の選定について 2 副会長の選定について 3 専務理事の選定について 4 常務理事の選定について 5 顧問の委嘱について
平成26年 10月29日	福島市	理事 16名 監事 2名	1 平成26年度上半期職務執行状況報告について 2 入会の承認について
平成27年 3月6日	福島市	理事 14名 監事 1名	1 平成27年度事業計画及び収支予算(案)について 2 入会の承認について 3 諸規程の整備について 4 職務執行状況報告について

(3) 監事会

期日	場 所	議 題
平成26年 5月27日	福島市	1 平成25年度事業報告書について 2 平成25年度決算諸表について

2 本協会主催の会議及び出席した関係会議

年 月 日	会 議 等	場 所
26. 4. 9	都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会総会	東京都
4. 11	緑地創造研究会記念植樹祭	郡山市
4. 18	喜多方2小環境緑化モデル事業完成式典	喜多方市
4. 20	醍醐の桜入魂式	大玉村
4. 21	トヨペットグリーンキャンペーン	福島市
〃	うつくしま21森づくりネットワーク役員会、総会	大玉村
4. 23	ふくしま・地域産業6次化推進協議会総会	福島市
〃	第163回「林業福島」編集会議	〃
4. 24	「緑の雇用」現場技能者育成対策事業説明会	〃
4. 28	森林・山林多面的機能協議会総会	大玉村
4. 29	園芸教室	会津若松市
5. 4	第22回緑の提言・作文コンクール入賞作品の広報	
5. 8	WOOD JOB! 映画上映会及び県内若手林業女子トークショー	郡山市
5. 9	福島県森林整備加速化・林業再生協議会	福島市
〃	石川地方植樹祭	平田村
5. 10	福島市緑の募金街頭活動	福島市

5. 10	みどりの日感謝祭	東京都
5. 12	福島地区安全運転管理者総会	福島市
5. 22	福島県緑の少年団活動実績発表大会	郡山市
〃	福島県緑の少年団育成協議会	〃
〃	全国植樹祭第3回福島県準備委員会	福島市
〃	国際生物多様性の日「グリーンウェーブ2014」参加植樹祭	いわき市
5. 26	新「うつくしま、ふくしま。」県民運動推進会議総会	福島市
5. 27	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 監事会、第1回役員会	〃
5. 29	第69回全国植樹祭開催申出書の提出	東京都
〃	福島県森林組合連合会第63回通常総会	福島市
5. 30	県南地方林業協会総会	棚倉町
〃	「食」と「ふるさと」新生運動推進本部総会	福島市
〃	福島県木材協同組合連合会第51回通常総会	郡山市
〃	林業業労災防止協会福島県支部第50回通常総会	〃
6. 1	第65回全国植樹祭	新潟県
〃	緑の百景歩こう会	会津若松市
6. 3	(一社)福島県建設産業団体連合会総会	福島市
6. 5	(公社)ふくしま緑の森づくり公社総会	〃
〃	南会津地方育樹祭	檜枝岐村
6. 7	郡山市植樹祭	郡山市
6. 8	東白川地方植樹祭	塙町
6. 9	県中地方林業協会総会	郡山市
6. 10	三井生命苗木プレゼント植樹祭	白河市
6. 12	福島県森林土木建設業協会総会	福島市
〃	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 第2回役員会、通常総会	〃
6. 18	全国森林土木建設業協会総会	東京都
6. 19	海岸林再生促進連絡会議	福島市
6. 23～24	東北・北海道治山林道協議会総会、現地調査	下郷町
6. 23	「緑の雇用」FW1年生開校式	大玉村
6. 27	福島県林業会議総会	福島市
〃	福島県森林除染推進協議会総会	〃
〃	福島県水源造林推進協議会総会	〃
7. 2	両沼地方育樹祭	湯川村
7. 3	森林づくり県民講習会	福島市
7. 8	ふくしま復興・未来の森づくり基金運営委員会	〃
7. 9	相馬地方林業協会総会	南相馬市

7. 15	全国林業労働力確保支援センター協議会総会	東京都
7. 22	福島県山地防災ヘルパー連絡協議会総会・講習会	郡山市
7. 23	全国緑の少年団大会	岐阜県
〃	第164回「林業福島」編集会議	福島市
7. 25	ふくしまの森・復興会議（本部会議）	〃
7. 29	第40回緑の少年団大会、福島県緑の少年団未来の森づくり大会	相馬市他
7. 30	公有林野全国協議会総会	東京都
8. 1	「林業福島」通算600号の発刊	福島市 西郷村 東京都 福島市 東京都 大玉村 福島市 福島市 大玉村 東京都 福島市 東京都
〃	林道維持管理コンクール審査会	
8. 4	緑の少年団国際交流集会	
8. 5	東北・北海道治山林道協議会要望活動	
8. 6	緑の募金運営協議会	
8. 8	(公社)国土緑化推進機構理事会(第69回全国植樹祭の本県開催が内定)	
8. 20～21	緑の少年団交流集会	
26. 8. 21	福島県と林業関係団体との意見交換会	
8. 22	第39回福島県林業祭実行委員会	
8. 26	高性能林業機械実践研修会	
8. 27	全国緑化推進委員会連絡協議会・全国緑の少年団連盟総会	
〃	平成27年度福島県予算編成に対する要望聴取会	
8. 28	(公社)国土緑化推進機構総会	
9. 2	うつくしま育樹祭実行委員会	
9. 2～3	東北・北海道ブロック林業グループコンクール	岩手県
9. 5	東北・北海道地区林業改良普及協議会	山形県
〃	福島県造林協会総会	福島市
9. 6～7	「おいしいふくしま いただきます」フェスティバル2014	いわき市
9. 6	「ふくしま復興・未来の森づくり基金」への贈呈式(農林中央金庫福島支店)	〃
〃	全国植樹祭ふくしま開催記念パネルの展示(10月6日まで)	猪苗代町
9. 9	(一社)日本治山治水協会理事会、総会	東京都
9. 10	ふくしまふるさと暮らし推進協議会総会	福島市
〃	平成26年度福島県優良建設工事表彰式	〃
9. 19	福島県森林整備加速化・林業再生協議会	〃
9. 25	喜多方市育樹祭	喜多方市
9. 26	JAグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会	福島市
9. 29～30	森林土木技術研修会	栃木県
10. 1～2	「全林建」北海道・東北ブロック会議	山形県
〃	東北・北海道緑化推進協議会総会	北海道

10. 4	第12回うつくしま育樹祭	猪苗代町
10. 9～10	全国治山林道協会会長会議	岩手県
10. 9	森林再生研修会	白河市
10.10	田村地方植樹祭	小野町
10.10～11	第38回全国育樹祭	山形県
10.14	川南小環境緑化モデル事業完成式典	会津若松市
10.20	第165回林業福島編集会議	福島市
10.21	優良安全運転管理事業所を受賞	〃
10.25～26	第39回福島県林業祭	郡山市
	福島きのこ復興まつり	
	第65回福島県学校関係緑化コンクール表彰式	
	福島県きのこ品評会表彰式	
	第11回ふくしま森林・林業写真コンクール表彰式	
10.29	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会第3回役員会	福島市
〃	ふくしま復興・未来の森づくり基金寄贈式(優良建設工事受賞者)	〃
10.30	会津若松市植樹祭	会津若松市
11. 4	第12回うつくしま育樹祭	猪苗代町
11. 7	森林づくり研修会	郡山市
11.12～13	東北4県森林土木コンサルタント連絡協議会	岩手県
11.15	森林づくり活動発表交流会	須賀川市
11.17	日本林道協会総会	東京都
〃	林業雇用管理研修会	福島市
11.18～21	森林作業道作設研修	石川町
11.18	安全運転管理者講習会	福島市
〃	JAグループ東京電力原発事故損害賠償対策福島県協議会総会	〃
〃	醍醐の桜追加植樹	大玉村
11.20	森林土木建設業協会情報交換会	福島市
11.21	海岸林復興シンポジウム	いわき市
11.25	福島県緑の少年団育成協議会	郡山市
11.28	全国植樹祭第4回福島県準備委員会	福島市
11.29	「ふくしま復興・未来の森づくり基金」運営委員会	〃
12. 1	全国普及研修大会	東京都
12. 2	福島県農業短期大学校きのこ栽培授業(講師)	矢吹町
12. 3	林業人材育成研修会	郡山市
12. 4	第47回花いっぱいコンクール表彰式	福島市
12. 5～ 6	ふくしまの恵みPR事業	東京都

12. 6	森林林業再生シンポジウム	福島市
12. 10	全国緑推連絡協議会体会議	東京都
12. 11	全国緑の少年団意見交換会	〃
12. 12～13	ふくしまの恵みPR事業	東京都
12. 13	第29回ふくしま緑の写真コンクール表彰式	福島市
12. 17～18	ふくしまの恵みPR事業	東京都
12. 18	ふくしまの森・復興会議(相双地域会議)	相馬市
27. 1. 19	福島県きのこセミナー	郡山市
1. 21	第166回林業福島編集会議	福島市
1. 22	全国治山林道協会会長会議	東京都
〃	民有林振興会総会	〃
1. 23	全森建事務局長会議	〃
1. 28	ふくしまの森・復興会議現地調査	相馬市
1. 30	全国植樹祭第5回福島県準備委員会	福島市
1. 31	森林の仕事ガイダンス	東京都
2. 3	林研グループ等活動発表会	郡山市
〃	福島県林研グループ連絡協議会総会	〃
2. 10	全日本ロータス同好会福島支部募金贈呈式	福島市
2. 13	福島県グリーンフォレスター審査委員会	〃
2. 16	森林土木講演会・研修会	〃
2. 17	海岸林再生促進連絡会議	〃
2. 19	緑の募金運営協議会	〃
2. 19～20	治山林道コンサル技術研究会	東京都
2. 24	福島県森林整備加速化・林業再生協議会	福島市
2. 25	(一社)日本林業協会総会	東京都
2. 26	(一社)福島県造園建設業協会総会	福島市
3. 3～4	全国林業グループコンクール及び全国林業研究グループ連絡協議会総会	東京都
3. 5	ローソン環境緑化事業完成式典	相馬市
〃	学校環境向上緑化事業記念標識除幕式	〃
3. 6	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会第4回役員会	福島市
3. 11	東日本大震災追悼復興祈念式	〃
3. 19	森林づくり活動研修会	相馬市
3. 24	福島県土地改良団体連合会総会	福島市
3. 25	海岸防災林の植樹活動に関する協定締結式	〃
〃	「ふくしま復興・未来の森づくり基金」への贈呈式(福島県森林土木建設業協会)	〃

(注) 当協会が事務局となっている林業団体の会議等を含みます。

I 森林整備の推進と森林・林業の振興（公益目的事業 1）

林業事業体における雇用管理の改善や事業合理化の促進、林業雇用情報の収集・提供や新たな林業への就業希望者に対する各種資格取得のための研修の実施、さらには森林林業に関する普及啓発活動の展開など、林業労働者の雇用の安定、林業就業者の確保・育成等を図るための支援活動を積極的に推進した。

1 林業労働力確保対策の推進

(1) 林業に関わる雇用管理の改善等

- ① 認定林業事業体として認定されるための改善計画の策定支援
2事業体
- ② 事業主や雇用管理者等に対する雇用管理研修会の開催
開催日 平成26年11月17日
場 所 福島市「福島県建設センター」
参加者 34名
- ③ 林業事業体への雇用管理改善等に関する相談・助言等
163件

(2) 雇用情報の提供と新規就業者支援

- ① 「森林の仕事ガイダンス2015」に参加
期 日 平成27年1月31日
場 所 東京国際フォーラム
相談者 31名
- ② 林業就業希望者への相談・情報提供等 28件
- ③ 林業新規就業支援研修の実施
資格取得研修 11名（延べ数）
現地研修（OJT研修）12名

(3) 林業作業に必要な資格取得と技能研修等

- ① 森林作業道作設研修
期 日 平成26年11月18日～21日
場 所 石川町
参加者 4名
- ② 高性能林業機械実践研修
実施期間 平成26年8月26日～28日
場 所 いわき市三和町、大玉村「フォレストパークあだたら」
参加者 77名（延べ数）

③ 「緑の雇用」現場技能者育成研修

フォレストワーカー（トライアル雇用研修）	8名
フォレストワーカー（集合研修）	81名
フォレストリーダー研修	4名
フォレストマネージャー研修	2名
指導員能力向上研修	17名

④ 森林・林業人材育成加速化事業

ア 素材生産に必要な講習等への参加支援 904名（延べ数）

イ 労働災害防止対策

個人線量計 66台、防護衣等 273人

⑤ 林業就業者キャリア形成支援事業

ア 森林づくり研修会

期 日 平成26年11月7日

場 所 郡山市「ホテルバーデン」

参加者 29名

イ 林業人材育成研修会

期 日 平成26年12月3日

場 所 郡山市「ホテルバーデン」

参加者 18名

(4) 林業雇用情報の収集・提供

ホームページで情報提供するほか、情報誌として、「支援センターだより」第26号（500部）を発刊し、関係者等に配布するとともに、ホームページにおいても情報提供した。

2 高性能林業機械等の導入の推進

(1) 高性能林業機械の導入

高性能林業機械の導入・普及を促進するため、当協会が導入（購入）した機械の貸付（リース）業務を引き続き実施し、26年度でリース期間が満了する48台については再リース（1年間）の手続きを行った。

（参考）年度ごとの導入（購入）実績

H21年度 49台、 H22年度 23台、 H23年度 12台

H24年度 7台 H25年度 9台 計100台

(2) 車両系木材伐出機械の危険防止設備整備の支援

防護柵等への整備支援 102台

3 普及啓発事業

(1) 「林業福島」の編集・発行

毎月1回、2,500部/月を編集・発行

平成26年8月号は、「林業福島」通算600号記念特集記事を掲載

(2) 第11回ふくしま森林・林業写真コンクールの開催

応募状況 応募人数45名 応募作品数78点

表彰式 平成26年10月25日

(3) 林業技術の普及啓発に関する情報収集、提供

「林業新知識」、「現代林業」をはじめ普及関係図書等の斡旋・配布を行った。

(4) 森林土木技術向上のための研修会の開催

① 森林土木技術研修会（福島県森林土木建設業協会）

期 日 平成26年9月29日～30日

場 所 栃木県日光市ほか

参加者 21名

② 森林土木講演会・研修会（福島県森林土木建設業協会との共催）

期 日 平成27年2月16日

場 所 福島市「福島県建設センター」

参加者 90名

(5) 森林除染推進等のための要請活動や講習会・研修会の開催

① 要請活動

ア 治山・林道事業の拡充に関する要請活動（北海道・東北治山林道協議会）

平成26年8月5日 国会議員及び林野庁に対する要望

イ 平成27年度県予算編成に対する要望聴取会（福島県林業会議）

平成26年8月27日 福島県県議会各会派(6会派)に対する要望

ウ 森林・林業再生の推進に関する要請活動（福島県森林整備加速化・林業再生協議会）

平成26年10月17日 林野庁及び福島県に対する要望

② 講演会・研修会

ア 森林づくり県民講習会（海岸防災林再生等復興支援事業）

期 日 平成26年7月3日

場 所 福島市「杉妻会館」

参加者 約50名

イ 森林再生研修会（林業労働力等研修事業）

期 日 平成26年10月9日

場 所 白河市「関の里」

参加者数 57名

II 緑化の推進 (公益目的事業2)

平成30年全国植樹祭の本県開催が内定したことから、「緑の募金」の一層の拡大と県民参加による森林づくりの推進を図るため、関係機関や各市・地方緑化推進委員会と連携するとともに、企業や森林ボランティア団体をはじめ県民の皆さんの協力をいただきながら、緑化の普及啓発活動や次代を担う青少年の育成、森林ボランティアの活動支援など、幅広く緑化運動を積極的に展開した。

1 緑の募金

(1) 緑の募金運動

① 募金目標と実績

目標額	70,000,000円	実績	60,727,725円	
(平成25年度)	目標額	70,000,000円	実績	59,759,269円

② 募金の運動期間

ア 福島県春季「緑の募金」運動期間	4月1日	～	5月31日
イ みどりの月間（緑の募金全国一斉強化月間）	4月15日	～	5月14日
ウ 福島県秋季「緑の募金」運動期間	9月1日	～	10月31日

③ 広報啓発活動の展開

ア 街頭キャンペーン

行事名 春季緑の募金街頭キャンペーン

期 日 平成26年5月10日

場 所 福島駅東口駅前広場及び駅前大通り

イ 緑の羽根やバッチ等の制作及び配付

ウ 新聞・市町村広報誌等による広報

④ 緑化運動等の関連行事

ア みどりの感謝祭

期 日 平成26年5月10日

場 所 東京都「日比谷公園」

特記事項 衆議院議長から福島県代表の郡山市立開成小学校緑の少年団に緑化苗木の贈呈

イ 全国植樹祭

期 日 平成26年6月1日

開 催 県 新潟県

特記事項 新潟県知事から当協会会長へ緑化樹木の贈呈

ウ 緑化木の贈呈

期 日 平成 26 年 6 月 3 日

場 所 当協会役員室

特記事項 (株) 円谷緑化及び (株) グリーンラボから当協会会長へ緑化樹木の贈呈

(2) 森林の整備

① 森林愛護運動

ア ボランティア活動への支援による森林及び環境緑化木の保護、植樹・下刈り、間伐等の手入りを推進した。

イ 森林火災の防止運動を推進した。

ウ 育樹運動ポスター等の配布を行い、各地方の森林愛護運動を推進した。

エ 地域内の樹木の愛護運動に取り組む緑の少年団活動を支援した。

オ うつくしま 21 森林づくりネットワークの活動を支援した。

② 緑化苗木の配布

「緑の募金」街頭募金、公共施設等への植樹及び緑化関係団体等が行う記念行事の際に、緑化苗木を配布した。

ア 各市・地方緑化推進委員会への配布 3, 200 本

イ 緑の百景歩こう会において配布 400 本

(3) 緑化活動の推進

① 地方植樹祭・育樹祭の開催支援

各市・地方緑化推進委員会の主催による地方植樹祭・育樹祭の開催を支援した。

植樹祭の開催 3カ所 育樹祭の開催 5カ所

② 福島県花いっぱい運動の実施(福島民友新聞社、農林中央金庫福島支店との共催)

ア 園芸教室の開催

会津若松市及びいわき市で開催、各教室 50 名の参加

イ 第 47 回花いっぱいコンクールの開催

応募団体 56 団体

表彰式 平成 26 年 12 月 4 日

③ 第 29 回ふくしま緑の写真コンクールの開催(福島民報社との共催)

応募作品数 181 名、561 点

表彰式 平成 26 年 12 月 13 日

④ 緑の少年団活動の推進

新規少年団の結成を促進するとともに各種大会等の開催や全国大会へ参加した。

ア 第 35 回緑の少年団活動実績発表大会

期 日 平成 26 年 5 月 22 日

会 場 郡山市「ビックパレット」

参加者 7団、53名

イ 第40回福島県緑の少年団大会

期 日 平成26年7月29日

会 場 相馬市「相馬市市民会館」

参加者 12団、約180名

(岐阜県から揖斐川町の緑の少年団も参加)

ウ 緑の少年団交流集会

期 日 平成26年8月20日～21日

会 場 大玉村「ふくしま県民の森」

参加者 少年団員、育成会など20名

エ 第23回緑の少年団全国大会への参加

期 日 平成26年7月23日～24日

会 場 岐阜県

参加者 本県からは、緑の少年団活動実績発表大会知事賞の会津若松市立川南小学校「ホタルの里」緑の少年団が参加

オ 緑の少年団国際交流集会（福島大会）への参加

内 容 2011年の「国際森林年」を記念して日本とロシアで交互に開催されている交流事業

期 日 平成26年8月4日～7日

会 場 西郷村「那須甲子青少年の家」

参加者 西郷村立川谷小学校緑の少年団

カ 全国緑の少年団活動実績発表大会への参加（第38回全国育樹祭併催行事）

期 日 平成26年10月11日

会 場 山形県鮭川村

参加者 会津若松市立大戸小学校緑の少年団が参加し、全国の代表5団として発表（育樹祭式典で大会会長から奨励賞を授与された）

⑤ 緑の募金県内緑化公募事業の実施

⑥ 緑の募金学校緑化活動促進事業の実施

助成実績 119校、2,940,165円

(4) 地方緑化交付金

交付団体数 21団体（各市・地方緑化推進委員会）

交付総額 35,426,340円

- (5) 国土緑化交付金（中央事業費）
交付団体 国土緑化推進機構
交付総額 3,542,000 円

2 緑化活動の助成

(1) 緑の少年団の育成強化

装備品の充実と活動強化対策事業を実施した。

(2) ゴルファー協力の緑化促進事業

(公社) ゴルフ緑化促進会がゴルファーから募った緑化協力金により、公共施設における緑化木等の植樹活動を支援した。

緑化協力金 422,000 円（新白河駅前及び西郷村公園の緑化活動に活用）

(3) 緑と水の森林ファンド緑化推進事業

① 「みどりの日」関連行事の開催

県民が自然に親しみ、緑の恩恵に感謝するため、「みどりの日」を中心に緑の募金、記念植樹、緑の百景歩こう会等を実施した。

期 日 平成 26 年 6 月 1 日

会 場 会津若松市

参加者 約 1,000 名

② 第 23 回緑の提言・作文コンクールの開催（福島民友新聞社、農林中央金庫福島支店との共催）

応募作品数 29 校、391 点

審査会 平成 27 年 2 月 17 日（新聞広報日 平成 27 年 5 月 4 日みどりの日）

③ ファミリー緑の教室開催事業

④ 第 12 回うつくしま育樹祭の支援

期 日 平成 26 年 10 月 4 日

会 場 猪苗代町「びわ沢原森林公園」

参加者 約 360 名

⑤ 福島県林業祭の支援

⑥ 学校環境緑化モデル事業

株式会社ローソンの緑の募金を活用するファンド事業であり、地元店も参加して会津若松市立川南小学校と南相馬市立太田小学校で緑化事業を行った。

(4) 東日本大震災復興支援（国土緑化推進機構による中央交付金）

震災からの復興に向けて、被災した県内の森林施設等の整備を実施した。

① 森林学習環境フィールド整備事業

実施団体 南会津町緑化推進委員会

② 「醍醐の桜植樹祭」の開催

ア 「醍醐の桜入魂式」

期 日 平成 26 年 4 月 20 日

会 場 大玉村「ふくしま県民の森 第 1 広場」

参加者 醍醐寺の座主をはじめ約 80 名

イ 「桜植樹式」

期 日 平成 26 年 11 月 18 日

会 場 大玉村「ふくしま県民の森 第 1 広場」

内 容 追加植樹（桜 180 本）

③ 震災地域における学校教育環境向上のための緑化事業

田村市立美山小学校と相馬市立大野小学校に対して緑化事業の実施と全国労働者共済生活協同組合連合会による緑の少年団のユニフォームの贈呈を行った。

3 ふくしま復興・未来の森づくり基金

平成 30 年に本県で開催される全国植樹祭や東日本大震災からの復興に向けた多様な緑化運動を推進するため、「ふくしま復興・未来の森づくり基金」を創設した。

(1) 経過

平成 26 年 6 月 12 日 創設についての総会議決

6 月 30 日 福島県知事より公益目的事業の変更に係る認定書
(基金への寄付金は法に基づき寄付金控除が適用)

(認定を受けた公益目的事業)

ア 森づくり担い手育成事業

イ 多様な主体による森づくり体制整備事業

ウ 森づくり県民運動の醸成事業

エ 森づくり活動支援事業

オ 顕彰事業

(2) ふくしま復興・未来の森づくり基金運営委員会の開催

基金事業の構築や効果的な基金の運用を検討するため、運営委員会を開催した。

平成 26 年 7 月 8 日 第 1 回運営委員会

11 月 28 日 第 2 回運営委員会

(3) 募金活動

基金への寄贈式 平成 26 年 9 月 6 日 農林中央金庫福島支店

平成 26 年 10 月 29 日 福島県優良建設工事受賞者 21 社

平成 27 年 3 月 25 日 福島県森林土木建設業協会

寄付総額 1,633,831 円

(4) 広報活動

名 称 「全国植樹祭ふくしま開催」記念パネル展示会
期 日 平成26年9月6日～10月4日
場 所 猪苗代町「福島県昭和の森」

4 海岸防災林再生等復興支援

東日本大震災により甚大な被害を受けた海岸防災林を復興するため、NPOや企業等の多様な主体による森づくり活動を推進する契機となるよう、民間参画の仕組み作りや団体の植樹活動の支援を推進した。

(1) 民間参画の仕組み作り

- ① 緑の少年団による海岸林の育樹大会（未来の森づくり大会）の開催
期 日 平成26年7月29日
会 場 南相馬市の海岸林
参加者 約130名
- ② うつくしま21森づくり活動発表交流会への参加
期 日 平成26年11月15日～16日
場 所 須賀川市「響きの森」ほか
- ③ 海岸林復興シンポジウムの開催
期 日 平成26年11月21日
会 場 いわき市「いわき芸術文化交流館」
参加者 約120名

(2) 植樹活動等の支援

- ① 「グリーンウェーブ2014」参加植樹祭の開催
期 日 平成26年5月22日
会 場 いわき市四倉町
参加者 約50名
- ② 森林づくり県民講習会の開催（再掲）
期 日 平成26年7月3日
会 場 福島県杉妻会館
参加者 約44名
- ③ 森林づくり活動研修会の開催
期 日 平成27年3月19日
会 場 相馬市「相馬市総合福祉センター」及び「磯部大洲国有林」
参加者 26名

④ 海岸防災林の植樹活動に関する協定締結式

期 日 平成 27 年 3 月 25 日

会 場 福島市「杉妻会館」

参加者 福島県知事、相馬市長（代理）及び植樹活動を行う 5 団体

Ⅲ きのこ等（特用林産物）の振興（公益目的事業 3）

1 原発事故に対するきのこ生産者への支援

原発事故の影響を受けているきのこ生産者を支援するため、関係機関・団体と連携して相談・指導や情報提供等を積極的に行ったほか、東京電力に対する損害賠償請求の取りまとめや生産経費の軽減のための助成を行った。

（1）損害賠償請求業務

原発事故に伴う損害賠償請求に関しきのこ生産者を支援した。

損害賠償請求者（延べ人数） 70人（延べ137人）

損害賠償請求額 467,061千円

東電支払額 461,835千円（支払率98.9%）

（2）安全なきのこ原木等供給支援事業

安全なきのこ原木やオガ粉等購入費の一部を県から補助金として受け取り、それらをきのこ生産者に還元することにより経済的負担の軽減を図った。

・補助対象 原木、オガ粉、種菌、栄養材、栽培容器の供給

・補助率 被災以前購入価格の1/2以内

種菌、オガ粉等供給金額 157,384,477円

（補助金額 68,519,034円）

2 種菌、菌床、ほだ木等の供給及び販路開拓に関する事業

福島県が開発したオリジナル品種等の多様なきのこの種菌、菌床、ほだ木等を、県内の小規模生産者等に供給するとともに、その管理・栽培等の技術指導を行い、きのこ産業の振興を図った。

（1）種菌等の供給及び栽培指導

種菌供給 857本

供給先 19名

（2）菌床供給及び栽培指導

菌床供給 44,948個

供給先 16名

（3）きのこ栽培方式の転換にかかるモデル生産支援業務

栽培方法を原木から菌床に転換するための諸問題を解明するため、モデル栽培を行った。

菌床を製造・配布 20,000個

配布生産者 6名

3 放射線測定業務

食品検査に使う放射線測定器（NaI（Tl）シンチレーションスペクトロメータ）を活用して、原木、オガ粉、菌床及び子実体に含まれる放射線の測定検査を実施し、放射能に汚染されていない安心・安全なきのこ生産を支援した。

放射線測定器を活用したきのこ等安全対策業務

測定件数 512件

4 きのこ類振興対策事業

（1）情報の収集・提供

きのこ類の生産振興に必要な栽培技術、生産動向、流通等に関する情報を生産者及び消費者に提供した。

① 「おいしいふくしま いただきます！フェスティバル2014」に出展

期 日 平成26年9月6日～7日

場 所 いわき市「アクアマリン」

② 福島県きのこ復興まつり、きのこ品評会の実施

期 日 平成26年10月25日～26日（福島県林業祭）

場 所 郡山市「福島県林業研究センター」

出品数 120点

③ ふくしまの恵みPR事業による活動

期 日 平成26年12月5日～6日、12日～13日、17日～18日

場 所 東京都「日本橋ふくしま館（ミデッテ）」

④ 福島県きのこセミナーの開催

期 日 平成27年1月19日

場 所 郡山市「福島県林業研究センター」

参加者 約100名

（2）高度栽培技術指導

空調施設を備えた大型栽培者及び大規模経営者等、主としてきのこ生産を専業としている生産者を対象に、高水準の専門技術について指導を行った。

指導実績 8件

（3）原種菌保存事業

県林業研究センターで収集分離及び育成した種菌596種について、継代培養保存1,045種について凍結による保存を行った。

（4）一般県民対象相談事業

きのこによる食中毒の防止を図るため野生きのこの鑑定や、自家消費を目的としたきのこ栽培相談等に対し助言を行った。

相談実績（野生きのこの鑑定） 18件

(5) 新規生産者対象相談事業

きのこ生産を初めて検討する相談者への助言を行った。

相談実績 12件

(6) 生産者対象相談事業

きのこ生産に関するトラブル、新技術、施設及び経営等に関する一般的な相談から専門性の高い相談まで幅広く対応し、指導、助言を行った。

IV 測量設計調査等事業 (収益事業 1)

福島県内における治山、林道等の森林土木事業の発展に資するため、測量設計調査、施工管理及び森林整備促進のための森林再生事業等の各種業務を受託したほか、施工技術向上等のための各種物品等の斡旋・販売を行った。

1 治山林道調査等受託事業

(1) 測量設計業務

豪雨等により発生した山腹崩壊や溪流荒廃地を復旧整備し、災害の防止・軽減を図るための治山事業の測量設計業務を受託した。

(2) 調査業務

頻発する集中豪雨等による地盤の緩みや設置からの経年変化による施設の老朽化により機能が低下している恐れがある治山施設の点検調査や、原発事故により放出された放射性物質の影響を受けた竹林や野生きのこについて放射性物質の低減調査等を受託した。

(3) 森林再生業務

放射性物質の影響を受け森林整備が停滞していることから、間伐等の森林整備と表土流出防止対策を一体的に実施し、森林の多面的機能を維持しながら放射性物質の低減・拡散防止を図る「ふくしま森林再生事業」の調査・測量・設計及び施工管理業務を受託した。

受注実績

(単位：円)

事業名	受注実績						うち次年度繰越	
	繰越		受注		計			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
測量設計業務	1	6,813,720	5	25,063,560	6	31,877,280		
治山事業	1	6,813,720	5	25,063,560	6	31,877,280		
林道事業	0	0	0	0	0	0		
調査業務	1	101,014,560	6	16,735,680	7	117,750,240		
立木調査、保安林調査等			4	11,135,880	4	11,135,880		
治山施設点検調査	1	101,014,560			1	101,014,560		
竹林再生調査			1	918,000	1	918,000		
野生きのこ等発生調査			1	4,681,800	1	4,681,800		
森林再生業務	9	92,290,320	19	272,350,080	28	364,640,400	8	142,899,120
ふくしま森林再生事業	9	92,290,320	18	266,410,080	27	358,700,400	8	142,899,120
〃(施工管理業務)			1	5,940,000	1	5,940,000		
合計	11	200,118,600	30	314,149,320	41	514,267,920	8	142,899,120
(参考)平成25年度	5	25,280,850	36	367,620,559	41	392,901,409	11	200,118,600

2 物品等の斡旋・販売

- (1) 保安林標識及び治山ダム堤名板の斡旋・販売を行った。
- (2) 治山林道必携、森林土木木製構造物施工マニュアル等の専門図書の斡旋・販売を行った。

治山林道必携等専門図書の斡旋・販売

77冊

V きのこ等（特用林産物）販売事業（収益事業 2）

県内の比較的規模の大きなきのこ生産者に対し、県オリジナル品種をはじめ培養した種菌・菌床などを供給し、産地化を支援した。

1 種菌・菌床・オガ粉等の供給に関する事業

(1) 種菌の供給

種菌供給 1, 537本（供給先 9名）

(2) 菌床の供給

菌床供給 4, 652個（供給先 3名）

(3) オガ粉の供給

オガ粉供給 268m³